

やさしい木

作・画 鈴木隆太





あるところに
木がいっぽんだけ たっていました



でも 木はさびしくはありませんでした
いつもどうぶつたちと いっしょだからです



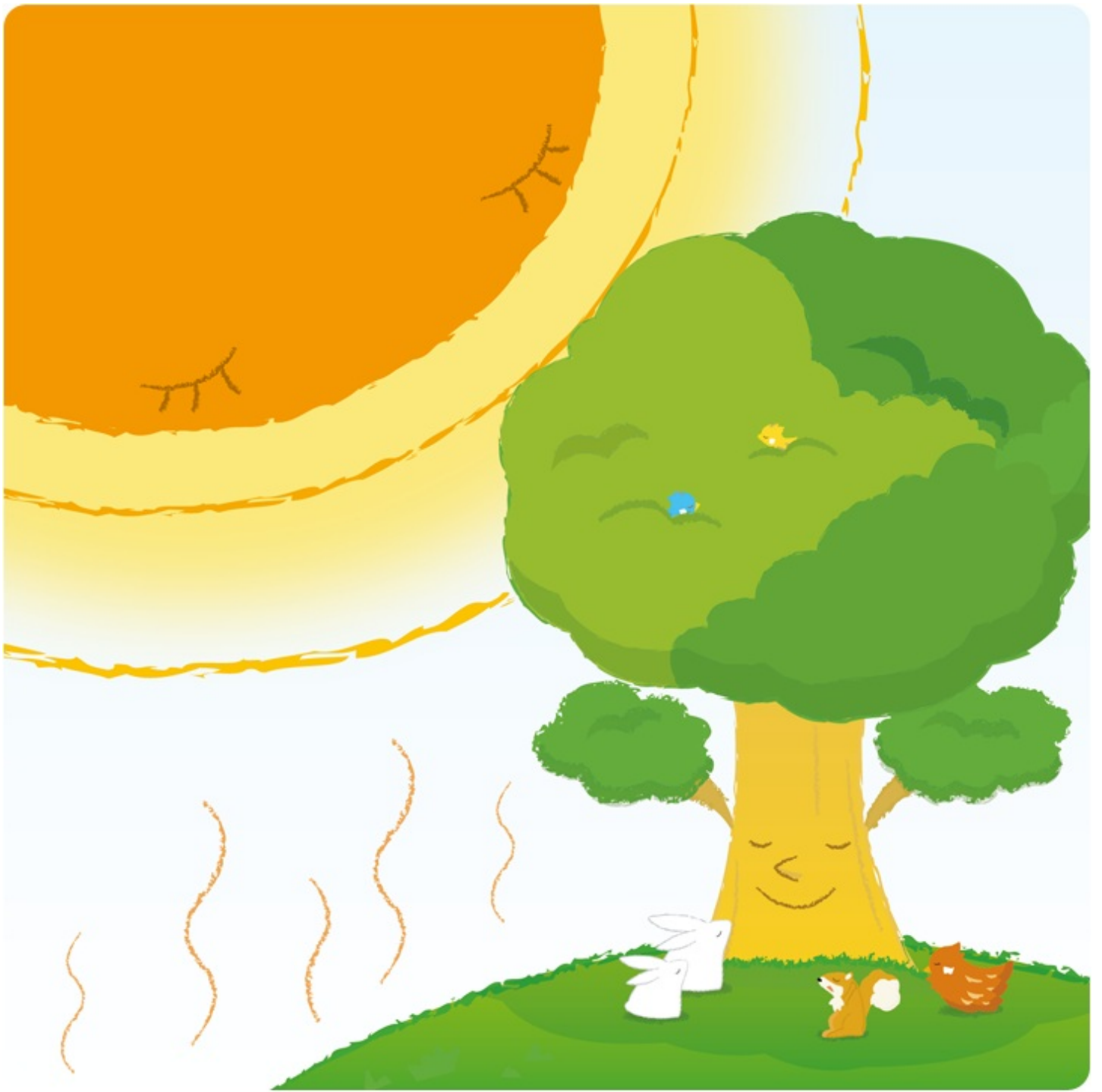
はるには はなをさかせて
おしたちや どうぶつたちをたのしませます



あめがふれば
かさになって あまやどい



たいふうがきたって
こうずいになつたって へっちゃら



なつのはつよい ひざしからもまもって
かぜをとどけてくれる



ゆうがたになれば
とくとうせきで ゆうひにさよなら



あきは きのみをつけて
みんなのたいせつな たべものに



ふゆのはじめには
はっぱをおとして ふかふかベッド



ゆきがふったら はるまでおやあみなさい



また はるがきて

木はおおきなはなを ひとつだけ さかせました
きれいなはなをみて よろこぶどうぶつたち
だけど 木はどこかさみしそうでした



はなはやがて みをつけ たねにいました

そして 木はしずかに
ながい ながい ねおいにつきました



どうぶつたちは かなしみにくれました



それからしばらくたった あるひ
どうぶつたちが
ひっこしのじゅんびをしていると
木のおとした たねから
めがでているのをみつけました



どうぶつたちは そのちいさな木を
だいじにそだてていこうと決めました

また あのやさしい木にあうために

おしまい



鈴木 隆太
Suzuki Ryuta

<http://r-ko-bo.weblife.jp/>